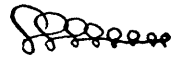


静岡県下の 幼稚園教育活動 の概況



林 成子

静岡県は麗峰富士山を背景に、お茶やみかんの特産で知られ、また温泉多く、観光にも恵まれています。この静岡県の幼児教育の現状はどのおたずねに、概況を述べることになります。

本県には国立一、公立約一八〇、私立一九〇余 計三七〇余の幼稚園と約二三〇ほどの保育所とで六〇〇ほどの幼児施設がありますが、今回は幼稚園の分野にとどめます。

現在、国公立幼稚園協会と私立幼稚園協会と二様の組織でそれぞれ運営していますが、両協会相和し、年一回お正月に両協会の役員懇談会をひらいて語り合い、本県の助成を得て、単位取得や

実力養成の講習などには二つの協会が力を合わせて、その目的達成に努力しています。そしてお互いに長を取り短を補って県下幼稚園教育の成果を挙げるようにつとめ、研究会開催の際も、お互いに招き合って教養をより多く積む機会を持つようにし、なお地域性を取り入れて、研修ならびによき運営をする為に、県下を東部、中部、西部の三支部に分け、さらに小地域で研修会、講演会を開催して、各支部の特色を生かしながら研究協議をしたり研究発表をしたりしています。幼稚園という門表はどこも同じであっても、中味は地域により、その幼稚園個々の経営方針により、教育精神の趣くところにしたがって差違あり、特色を持っています。さりながら、幼稚園の重要性が久しきに渡って叫ばれているのにたいし、理解、認識は未だ充分できていないと言えません。幼稚園と保育所の区別など、まだまだわかっていないと言えましよう。したがって時間を長くおけば、熱心だとかよい幼稚園だとか、送り迎えしてくれるから助かるとか、親の都合がよいようにしてくれるところが、よい幼稚園だとか親切な幼稚園と考えている向きもあります。農村などにはこの傾向が見られます。何とかして、幼稚園はどんなところかよく理解されるようにと、幼稚園とPTAとの連絡会を開き、双方から話題を持ちよって協議をしたり、研修をしたり、実演授業もして、理解しあい、協力するような機会をつくって、幼稚園時代は人間の土台づくりで、すべてにおいて極めて大切であることを正しく認識して幼稚園教育を

うけ、また家庭でも育成に意を注ぐよう力をつくしています。

昭和三七年一月三十一日をもって新しい設置基準に添うべきでしたが、五カ年延期となったことは誰も知っていることで、よい環境の中で暮らさせて教育効果をあげるためだと充分承知しているが、容易に環境づくりへの実施ができない現状にあります。ことに私立幼稚園においては財源が大きく響いてくるし、昨今のように教職員待遇問題が声高く叫ばれると、一層経営不振に傾き、幼稚園教育の進展が、はばまれることになります。全県下を見わたしますと、地域により、保育料(私立)は最低六〇〇円最高一七〇〇円という大きなひらきがあって、それが人件費はもちろん施設設備費に影響し、よい教師を得ることに実には苦心しています。園児数や保育料が、その園の内容充実、発展に重大な関係が及ぼし、そして運命を引きまわしていくこととなります。したがって望ましくない園児募集への問題が湧いてくるところもあるのです。私立幼稚園のみならず、公立幼稚園でも、なかなか充分に予算がとれていないらしく、やはり相当苦心されているように聞き及んでいますが、安定感をもった、堅固な、理想的な幼稚園の建設をと考えもし、努力をしても、事実上の立場になるといろいろの困難な事情があり、なかなか容易に思うようにはいかないのです。資源にたよるばかりでなく、幼稚園教育の向上、発展に次のような事が支障となる問題点であると考えます。

1 古い伝統によるものが今日も流れていること

前にも述べましたが、幼稚園と保育所の区別がよくわからないのに、指導面に、経営面に支障をきたすことが多いのです。

保育所では迎えに来て、送って来てくれるし、長い時間預ってくれるが、幼稚園は月謝が高いのに割がわるいなどの声を耳にし、隣接の幼稚園は、それが為に不必要な神経を費やし幼稚園の本性を發揮できないという問題点

幼稚園の中にも、古い形式を保存したり、幼児のなまの作品への手入れをすることの骨折、それが教師の熱心とか努力とかいう考えでいるのではないかと思われることに気付くことがあります。どこまでも、その作品の生命を尊重して適切な指導をしたいと思うこと。

2 新憲法公布と共に新しくなった幼稚園をしつかり知ること

学校教育法第七十七条の目的をほんとうによく理解しているかしらと疑問があります。幼稚園という研究があまりできていないから起ることを思います。したがって目標の達成もほど遠いという感がします。

3 よい環境づくりに全力を注ぎたいこと

幼児は環境に影響され支配されるから、よい環境を用意し計画してやって、よい環境の中に暮らさせ、自然に且つ望ましい生活経験をさせることでありたいのですが、公私立を問わず、この目的に添う為には、まだまだ施設、設備の充実を囫らなければなりません。ところが誰も知っていても、それが実践し得

なければ、教育効果を生むことが充分できないと心配します。

4 幼稚園教員養成の急務

目下静岡県は幼稚園数においては全国でも優位にあると言われていますが、教職員の資格者の数においては劣位にあるときき、誠に恥ずべきことと大いに教職員の資格取得と実力向上に力を注いでいます。現在の実情では、四五単位取得するには十年もかかります。こんなことでは有資格者をもつての教員組織は到底望まれません。そこで本年より浜松市において私立幼稚園西部支部の発起にて東洋大学より講師出張三年間ないし四年間に単位四五単位取得を実現しました。なおこの他認定講習によって単位取得ならびに実力養成に懸命に力をつくしています。幼稚園環境の大切な条件としての教師の質も力も揃っていきようにと希うのです。

5 教職員の待遇問題

幼児を教育することは心身共に他の教育に比して身をもってするだけに心身共に疲労が多いのです。表面では、幼稚園の先生は御苦労だと言いなから、その待遇は実に稀薄です。小学校教員の割より低いのです。久しきにわたって叫ばれているのに、近代になっても待遇改善されていません。是非この待遇改善の実施をしたいのです。少なくとも高校卒初任給一〇、〇〇〇円 短大卒一三、〇〇〇円を支給し、在職教員には年額(定期昇給ペースアップをふくめて)三、〇〇〇円程度増俸するよ

うにと話し合っています。

6 一斉保育、一束保育の型、課業形式から抜けること

新しい理論や研究は大切ですが、丸のみにしないで充分味わって、落ちついて、目の前に遊んでいるこどもの實際生活のなまの姿をじっくりみつめて、望ましい指導をしていくようにしたいと思います。教師の人数がはぶける為や御都合主義で一斉に取り扱う様式から抜けるようにしたいものです。

7 園児募集と勧誘について

園児の毎日の送り迎えなど反省したいと思います。幼稚園の朝は新鮮な時であって、幼稚園生活の効果を産む重要な時間です。幼児一人ひとりをむかえて指導の手が延びるわけです。保育所とはちがいます。幼稚園は教育の場です。やむを得ない事情から勧誘しなければならぬところもあると思いますが、幼稚園の品位や権威を冒さないように正しい手段と方法です。よう、慎ましい態度で望むべきです。

8 無認可幼稚園の善処を要望

今更取り上げて言うこともないと言われるかもしれませんが、これも、無認可幼稚園が存在している為に、認可されている幼稚園の経営管理も教育活動にも支障を来し、重大な使命達成が充分できない事になります。幼稚園の向上発展を期する上に、県としてまた国として、無認可幼稚園の善処を要望します。

9 家庭及び一般社会への理解認識を高めること

幼稚園だけいかに熱心に努力しても、家庭の理解認識が充分でないならば教育効果をあげることが得ないのですが、家庭とのよき連絡、父母の教育に手をつくしていることが稀薄であると思われまふ。一般社会への正しい理解、認識を求めめるには、何と言つてもこどもの直接環境である両親が第一要素であり、また家庭は大切な教育環境で、よい成長発達への原動力を与えるところですから、よい家庭であるように大いに推進する必要を痛切に感じています。

10 交通安全教育へ力を注ぐこと

交通安全に関する知識も指導も声高く広く与えられています。が、幼い時から交通道德を身につけ、こども自身自分で注意して身を護るよう教育し、習慣づけることが肝要と思います。

こんなことを考えてみると、幼い時代にこそ身につけたい教育はたくさんありますが、問題点はこの程度にとどめ、次に本校の研修、研究の行なわれている概況を述べてみましょう。

園長研修	
1 国公立幼稚園	主任教諭研修
私立	設置者園長研修
実力養成講習	主任教諭研修
幼稚園	事務講習
絵画製作講習	
音楽リズム講習	

国公立
協同して Ⅱ 認定講習

文部省主催指導者講座へ出席者の伝達講習

2 地域における研修と研究発表

3 静岡清水幼稚園連絡会の活動

園長会と教諭の全体研修を隔月に開催し、テーマをきめて、熱心に研究意欲をもやしています。

4 音楽教育と放送教育について研修

全国音楽教育研究会Ⅱ昭和37年11月22、23、24の三日間
全国放送教育研究会Ⅱ昭和38年11月の予定

：つの大きな研究会が静岡市に開催されるので、会場地として音楽教育と放送教育について部会を組織し、テーマをもつて研究しています。

5 日私幼本部につながる私立幼稚園研究委員会から本県に依頼の研究課題「言語」について研究途上にあります。

近代の世界の動きは実に目まぐるしく、社会も落ちつきのない姿です。周囲をながめ、眼と耳が忙しく、服装、髪かたち、器具類など新しいもの、進歩したもの、珍しいものが流行し、実に追いかけて、持っているものはずんずん古いものになってしまいます。私たちも過去を反省し、今日のこどもをどう育てたらよいか、生々とした新鮮な今日の生活をさせるために近代の情勢に即応し、望ましい生活指導をしていきたいと真剣です。そして幼児教育者として生きる喜びを感謝し、重要な役割を果たしたいと念願しています。

(桜花幼稚園長)